

HP: <http://rakuno.org/>

酪農学園同窓会だより

新年のご挨拶

酪農学園同窓会
会長 小山久一



酪農学園同窓会（以下同窓会）の会員・準会員ならびにご家族の皆様におかれましては、ご健勝のこととお喜び申し上げます。皆様には日頃から同窓会の事業活動に対しご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、同窓会活動は全国の支部総会・懇親会を中心として、同期会、クラブ・研究室のOB会等が活発に行われております。同窓会のホームページのイベントスケジュール（一覧）には2017年で169件（11月現在）の報告が載っております。

このように活動が活発になる陰には多くの会員のご努力があつてのことでありますが、とくに支部総会に参加してみると同窓生の多くが案内状の郵送から始まり会場の確保、受付や会計等にご苦労されておられるのをよく見ます。これは一人でも多くの同窓生が集い、同窓会の目的である「親睦」の輪を広げようとしているのであります。

この「親睦」には人と人のつながりを大切に、自分の人生も豊かにしようとする考えが入っております。学園を卒業した後、普通に生きていこうとしても、また自分の夢や思いを叶えようとしてもなかなか難しい社会であります。しかし同窓会のホームページで紹介されているような催しに参加すると、一緒にいると楽しいとか話が弾みうれしいと感じるようになり、充実した時間を過ごせるようになります。

同窓生といっても性格の違いや考えの違いはあります。しかし各自に共通している「野幌の青春」に違いはなく、それが基盤となって信頼が同窓会の場に生まれ、「親睦」となって広がっていきます。すなわち「親睦」には卒業生の背中をやさしく押す「力」があり、共に喜び、共に楽しむ、時には共に悲しむという情感の共有が人生の背中を押す力となっていくとも言えます。

皆様には、積極的に同窓会の親睦の場において人とのつながりを築き、前向きに希望ある考え方のできる拠点として同窓会に参加していただきたいと思っております。

今後とも同窓会活動に対するご支援をお願いするとともに、皆様にとって平穏で実り多い年となりますよう祈念申し上げます。

同窓会からのお知らせ

○高等学校同窓会の動向

・とわの森三愛高等学校同窓会定期総会・懇親会

11月18日（土）午後6時からホテルエミシア札幌を会場に5年に1度の第5回定期総会・懇親会が開催された。会場には同窓生（代議員）や高校、学園関係者140名が出席した。（詳細はHPをご覧ください）。

○短期大学部同窓会の動向

1月7日（日）、酪農学園大学中央館学生ホールを会場に、申命寮・北光寮寮歌、短大Ⅱコース愛唱歌「ふみあと」の北海道農民管弦楽団による公開収録が行われた。後日CD化の予定です。詳細は短大同窓会HPでお知らせします。

（4頁に続く）

酪農学園同窓会の現況（卒業生数）

2017.4.1現在

目次：

	地区支部の設置状況（ ）は未設置	2016年度	累計卒業生数
新年のご挨拶他	1 北海道1区：石狩 3支部（1）（江別）	大学院 計	1,585名
お知らせ・現況	1 北海道2区：道央 6支部（2）（空知1）（胆振2）	大学 計	29,415名
	北海道3区：道南 5支部（2）（後志1）（後志2）	短大 計	9,487名
地区同窓会動向他	2 北海道4区：道北 6支部（1）（留萌1）	高校 計	19,796名
	北海道5区：道東 6支部（0） 26支部（6）	合計 計	60,283名
役員の種類	3 東北地区： 6支部（0）	酪農義塾 計	303名
今後の予定等	4 関東甲信越地区： 10支部（0）	酪農学校 計	
	中部地区： 7支部（0）		92,000名
編集後記	4 近畿地区： 6支部（0）	総合計	
	中国地区： 5支部（1）（島根）		152,586名
	四国地区： 4支部（0）		
	九州地区： 8支部（0） 46支部（1）		

地区支部同窓会の動向

○全国地区支部同窓会の動向



・関東甲信越地区総会・交流会

5月14日(日)箱根の強羅静雲荘を会場に平成29年度酪農学園同窓会関東甲信越地区総会および交流会が開催された。総会には関東甲信越地区の支部長や事務局等の役員26名と本学から谷山弘行理事長、近雅宣常務、講師の吉田磨准教授、同窓会から加藤清雄副会長、事務局の総勢31名が出席。
(詳細は同窓会HPをご覧ください)

・九州地区酪農学園同窓会総会(理事会)

去る6月25日、福岡市において、平成29年度九州地区酪農学園同窓会の総会を開催しました。

九州地区酪農学園同窓会は、全九州8県の支部同窓会で構成しており、今回の総会には、来賓として谷山酪農学園理事長、近常務にご来賓をいただき、樺木野昂会長(福岡県支部長、酪農'69年卒)小嶋聖副会長(宮崎県支部長、獣医'94年卒)竹中勝雄理事(鹿児島県支部長、短大'60年卒)北村裕和理事(大分県支部長、獣医'73年卒)藤崎英廣理事(熊本県支部長、酪農'67年卒)田中巧一理事(沖縄県支部長、獣医'80年卒)松崎秀保理事(長崎県支部長、獣医'78年卒)南川藤夫理事(新任、佐賀県支部長、獣医'79年卒)の8理事(支部長)全員が出席しての総会となりました。(詳細は同窓会HPをご覧ください)

・東北地区支部長会議

9月30日(土)十和田市「野の花 焼山荘」を会場に2017年度の東北地区支部長会議が開催された。秋田、山形を除く4県の支部長および支部役員10名と学園から近雅宣常務、永田後援会常務、小山同窓会長の3名が出席した。

岩手県の鈴木公男氏が次年度改選の地区会長に推薦された。

・北海道第三地区(道南)地区会

11月18日(土)北海道第三地区会が八雲町の「まるみ食堂」を会場にして開催された。

会には都築信夫地区会長他13名が出席した。同窓会から事務局が出席した。昼食を食べながら、各自近況報告や情報提供を行い、会の最後には恒例の酪農讃歌を全員で合唱して終了した。

事務局からは「後志第一、第二支部」の設立についての世話人会開催等の協力をお願いした。

ホームカミングデー開催報告



第26回を数えるホームカミングデーは9月9日(土)11時から開催された。バーベキューランチは今年で6回目を迎えた。

あいにく朝から小雨模様で開催が危ぶまれたが、同窓生や本学関係者150名を超える方々にご出席いただき、ランチを楽しむことが出来た。

永田享酪農学園後援会常務理事の進行で開会し、小山久一同窓会会長から主催者挨拶、竹花一成大学学長からの歓迎のご挨拶を頂戴したのち昼食に入った。演奏を挟みながら、貴農同志会村山昭二会長やいろいろな方々からご挨拶を頂戴した。~中略~

最後に学園を代表してのスピーチを近雅宣常務理事から頂戴した。和やかなランチは仙北富志和学園長から「また来年お会いしましょう」との閉会ご挨拶をいただき、お開きとなった。

13時30分から会場を黒澤記念講堂に移して、ホームカミングデーの記念礼拝(物故者追悼)、記念講演が開催され、約80名が参加した。

記念礼拝の司式は榮忍高校長によって行われ、讃美歌合唱のあと、聖書の朗読、今年度の物故者追悼が行われた。司会の加藤清雄校友会事務局長が昨年度ご逝去された同窓生や旧教職員のご芳名を一人一人読み上げた。

奨励では、榮校長が「支え合う関わりへの招き」とのテーマで説教して頂いた。礼拝の最後に全員での酪農讃歌を合唱し式を閉じた。

記念講演会は、加藤事務局長の司会で進行し、谷山弘行理事長より学園を取り巻く状況報告と講師への謝意の挨拶が述べられた。

今年は日本獣医師会顧問 北村直人氏(前獣医学科同窓会長)を講師としてお迎えした。

「大切なのは記録と検証」をテーマに、ユーモアを交えながら、獣医療と動物福祉について、あるいは時の話題もふれながらの講演で聴衆を魅了した。(講演内容の詳細は同窓会HP動画サイトからご覧いただけます)。

今回は昼食後や講演会終了後に屋上見学等も企画された。



役員の横顔

関東甲信越地区同窓会

副会長（関東甲信越地区会長）

岡田 勉

歴史

1973年（昭和48年）雪印乳業の片隅で生まれ、短大創期生古田先輩によりスタートし、六代目岡田が2012年から、前南雲会長の後塵を拝しています。

規模、活動

現在卒業生は5,500人程度で、1都9県に渡っています。年間支部の総会、に加え白樺会、高校同窓会、とわの森三愛高校のソフトボール応援、先輩のプロ並みの絵画の鑑賞会、世界に誇る郷土祭りの応援も催しており、年間15回ほど会合に出ています。加えてもちろん、本部の副会長もしておりますので、役員会、理事会も出席しています。

趣味略歴

乳業、酪農、レストランと生業を転々としていますが、56年間継続して乳製品に携わっています。加えて現在は趣味も含めて、有機食材、有機食品判定、自然食品フェア、日本のチーズ、世界のチーズ、ワインを食することを趣味としています。

昨年酪農大学の構内の酵母を利用したワインが生産されたと聞き心躍る第一歩と、感激しているものの一人です。

組織

2016年、主として3つの同窓会が一つとなり「酪農学園同窓会」となり一本化されました。しかし全体が（組織、財政、体制）全て整うには、過渡的な手続きと、財政の区切りが出るまで今しばらくの時間が必要でありますのでご理解のほどお願い申し上げます。実務面では先行して一部取り進めております。

未来100年の酪農学園のDNA

クラフトビール、ワインの酵母、学園のキノコ、「ラクガクフウセンダケ」を発見、まさにこの貢献は、次世代へ繋ぐ学園のDNAになって行くことでしょう。世界で100年も残っている食材は（食糧ではなく）勿論、世界の食糧としての乳製品はありますが、アルチザン（職人）の乳製品は、やはりその土地のテロワール（地理的、風土的、季節的、）唯一のものとして残っています（いわゆる伝統）。そこには産、官、学の裏付けが残っています。したがって学園の機軸もこれを未来100年に維持、改良、保存の技術を学生に伝承する学問もあってほしいと思っています。



存在と誇り

こうした実学を学んだ学生が、世界各地にその技術を伝播できれば、各地に各地の食材と文化が残り、そのKHが学園に蓄積、集積され、獣医学の大動物の診療所とともに、学園の誇りとなるでしょう。

今チーズを中心に酪農大学卒業生が自分のチーズを作って売っている酪農家が育っています。大変誇らしく思います（残念ながら、自らの乳酸菌、黴を殺し、外国から買っている人が多いです）

加えて、日本の酪農（チーズ、バター、ヨーグルト）はその土地の菌、黴、酵母、を殺してしまい、大型化し、効率をあげ、生きたものを何も残さない学問を繋いでいます。

そろそろ酪農を食糧としてだけでなく、その土地の文化としてのこる学問を科学する学園であってもいいのではないかと、100年先を期待しているところです。

モットー、横のつながりを大切に

畜産、乳製品、野菜、など農産物を作っている人、農協などに努めている人、乳製品会社に勤めている人、獣医さんとして、病院、家畜衛生、アニマルウェルフェア等に携わる人、たくさん活躍しています。こういう方々が「集いあい、学びあい、高めあう」ことをモットーに自慢し合えるサロン化をすすめています。

同窓会開催のご案内

十勝支部総会のご案内

日時:2018年1月27日(土) 11時~13時

会場:若竹会館

議題:支部総会 事業報告、事業計画審議 等

終了後昼食懇親会(会費:3,500円)

十勝地区在住で総会・懇親会にご出席いただける方は同封の返信用葉書により、氏名、ヨミ、所属(大短高)、連絡先と「1月27日」「十勝支部総会」と明記の上、1月23日(火)までにお送りいただくか「rg-dosok@rakuno.ac.jp」までご連絡をお願いします。

島根県支部設立総会のご案内

日時:2018年3月11日(日) 午後5時~

会場:出雲ロイヤルホテル

〒693-0004 島根県出雲市渡橋町831

TEL 0853-23-7211

総会:事業・予算・決算等の報告、審議等

懇親会:総会終了後

会費:6,000円

出席希望の方は「1月末日」までに個別にお送りする返信用葉書に必要事項を記載し投函下さい。

お問合せ先:久保田 英治

e-mail: milkeiji@gaea.ocn.ne.jp

〒069-8501

北海道江別市文京台緑町582 酪農学園同窓会

電話 011(386)1196

FAX 011(386)5987

Email: rg-dosok@rakuno.ac.jp.



酪農学園同窓会は卒業生を応援します

(1頁から続く)

○大学同窓会校友会の動向

今回、ホームカミングデーに合わせて獣医学科以外の同窓生で卒業10, 20, 30, 40, 50周年を迎える皆さんにご案内し開催。会場は新札幌のオークシティーホテル。参加者は恩師を含め約40名。道外からは熊本、広島、兵庫、大阪、愛知、新潟、青森から参加。

参加者全員に近況と思い出話をしていただき、とても懐かしく、和やかな楽しいひとときを過ごしていただきました。これを機会に独自に同期会を企画しようという声も聞かれました。今回の企画を通して、同窓生の絆がより一層深まり、同窓会の発展、そして学園の発展につながることを願っております(詳細は同窓会HPをご覧ください)。

◆第27回ホームカミングデーの予告◆

第27回を数えるホームカミングデーを黒澤記念講堂等を会場として開催します。

今年は昨年までの9月開催から、白樺祭(大学祭)にあわせての7月開催に変更されます。

そのため内容も変更させていただきます(例年開催のランチは白樺祭の模擬店を利用願います)。

当日は物故者の追悼礼拝、同窓生および恩師等による記念講演会を予定しています。

お誘い合わせの上ご参加をお願い申し上げます。

なお、この機会にあわせて同期会やOB会の開催をご検討願います。

記

開催日時: 2018年7月7日(土)

会場: 黒澤記念講堂 他

内容: 記念礼拝: 物故者追悼含む

記念講演: 講師「未定」

事務局からのお知らせ

・2018年度は役員(理事・監事)の改選年度となります。

理事は各単位同窓会(高校5名・短大3名・大学9名)から17名と地区会長13名の30名、監事は短大と大学から1名ずつの2名で構成されています。

選考は、2月初旬に単位同窓会長および各地区会長宛に役員候補者の選出依頼をお送りいたします。4月末の理事会・5月末の代議員総会において選出されます。

・年度途中での支部長変更

新潟県支部長 7/29総会で石月晋氏から北原良一氏へ



今後の主なスケジュール

- 1月
27日(土) 北海道第5地区十勝支部総会(別掲)
- 2月
04日5日 大学第1期学力入学試験
10日(土) 日本獣医師会学術学会年次大会(大分)同窓会
20日21日 高等学校一般入学試験
00日(土) 北海道第2地区北空知支部総会
- 3月
02日(金) 大学第2期学力入学試験
03日(土) 高等学校卒業証書授与式
10日(土) 高等学校通信制課程卒業証書授与式
11日(日) 中国地区島根県支部設立総会(別掲)
16日(金) 大学卒業式・学位記授与式
- 4月
5日(木) 大学入学式(予定)
20日(金) 酪農学園同窓会理事会(予定)
21日(土) 関東甲信越地区群馬県支部総会
- 5月
29日(火) 酪農学園理事・評議員会
30日(水) 酪農学園同窓会理事・代議員会(予定)

◆同期会やクラブ、研究室等での同窓会開催を計画される場合は、幹事の方々はお手数ですが「助成金申請」を含めて上記の同窓会事務局までご一報願います。

◆同窓会専用返信はがきと利用方法◆

同窓会では、「受取人払郵便はがき」を作成しています。

地区支部同窓会総会案内や同期会、クラス会等各種同窓会の返信用にご利用することが可能です。

また「学園だより」に1枚同封されておりますので住所変更等にも合わせてご利用いただければ幸いです。

編集後記

平素より同窓会活動にご協力を賜り紙上よりお礼申し上げます。

2009年5月に制定された新会則に基づく地区支部は本年3月11日設立予定の島根県支部をもって全国47都道府県への設置が完了することになります。

同窓会では2011年秋に「酪農学園同窓会」のホームページを立上げ、高校・短大・大学の同期会や各種OB会、各地の地区支部活動を掲載しております。皆様のスマホ等からもご覧いただけますので確認願います。

現在、日本地図上から各地区支部活動内容状況が把握できるようにHPの追加変更を進めております。

地区支部役員等の情報に加えて、これまでの活動経過や今後の予定等も掲載し、皆様の活動支援を進めたいと思っております。今後とも同窓会へのご支援ご協力をお願い申し上げます。

2018年が皆様にとってよい歳でありますようお祈り申し上げます。